

別紙2

事業所名: グループホーム福の里
 作成日: 平成 22年 3月 26日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆にも目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

目標達成計画					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進委員会を隔月毎に実施しているが、現在2~3名様であり、今後会員様を増やし内容拡大に努める必要がある。	運営推進委員会の会員様を増員したい。市役所や消防署、地域の方の参加をして頂き、充実した(内容拡大)会議に努めていきたい。	会議実施の参加依頼を書面作成とし、毎回お届けをして協力して頂けるように努める。(会議の中でも会員様との話し合いをしながら増員に努めていきたい)	12ヶ月
2	5	市町村との連携において、生活保護の利用者の支援や施設増改築、加算の相談などはできていたが、その他、事業所の実績やケアサービスの取り組み等の伝達が出来ていなかった。	市の職員の方に運営推進会議の参加協力を受けて頂き、ケアサービスの取り組み等報告し、意見を頂き、開かれた施設を目指していきたい。	引き続き、隔月毎に運営推進会議を実施し、市の職員の方の参加協力を書面作成とし、開催予定ごとに、毎回お届けをする。	12ヶ月
3					
4					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入記入して下さい。項目が足りない場合は、行を挿入して下さい。